

AP JAPAN LED CONTROLLER
AP-CON-TF/RGB
取扱説明書

AP
JAPAN

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 製品を安全に正しくお使いいただくために、取扱説明書をお読みください。

ご使用の前にお読みください

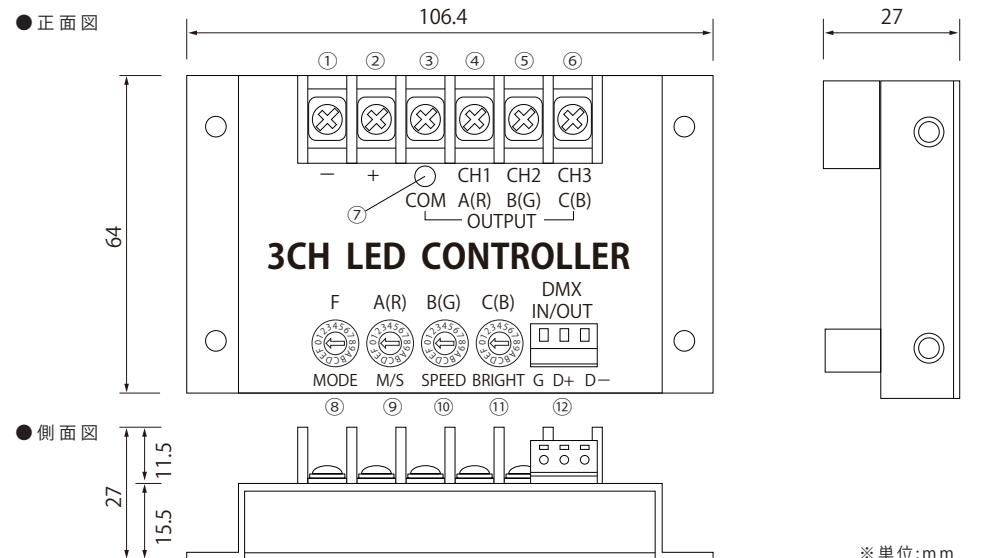
- LEDモジュールを設置する場合は、取付箇所からゴミ、水分、油分をあらかじめ拭き取ってください。
- LEDモジュールの取付は、両面テープとボンド、またはビスを使用して、しっかりと固定してください。
- 十分に管理を行っておりますが、LEDによっては色味のバラツキが生じることがあります。
 あらかじめご了承ください。

安全に関するご注意

- ◎ 供給される電源は、必ず適正な容量の漏電ブレーカーを使用してください。(漏電、火災の原因)
 - ◎ 必ず使用電圧を確認してからお使いください。(※DC12V/DC24V用)
 - ◎ アクリル製品部分は、材料の特性上、ケトン類、エステル類、芳香族炭化水素、塩素炭化水素、低級脂肪酸、アルコール類、エーテル類、塩素化炭素、硫化炭素などの物質を含む薬品を使用すると、溶解あるいは割れ、変形、変色、亀裂等が生じる場合があります。
 上記部分以外でもシンナー、ベンゼン、アセトン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
 - ◎ 取り付け、取り外しの時は必ず電源を切って入力側の電圧を確認し作業してください。
 - ① 屋外でLEDモジュール間のケーブルをカットした場合は、リード線の結線箇所とエンドの部分をそれぞれ絶縁 / 防水処理をしてください。
 - ◎ 寿命短縮、漏電による火災のおそれがあるので、振動がある場所、腐食性環境、粉塵が多い所ではご利用にならないでください。
 - ① 故障、火災の原因となるおそれがあるので、分解しないでください。
 - ① 製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。
 - ◎ 防水構造ですが、常時水のかかる場所、高温多湿の場所、水没の恐れがある場所ではご利用にならないで下さい。(火災・感電の原因)
 - ◎ 本製品は静電気により故障する恐れがあります。
 取扱時には事前に静電気を除去し金属部分に素手では触れないようにしてください。
 - ◎ 本製品は直射日光のあたる場所でご利用にならないで下さい。
 - ◎ 1日20時間を超える長時間でのご使用を毎日、または頻繁に行なった場合は保証期間を半分とします。
 また30℃を超える高温環境での点灯や、年間3,000時間以上の長時間点灯をされた場合には、製品寿命が短くなり、交換時期を早める場合があります（外観や点灯状態に異常がなくとも内部の劣化は進行している恐れがあります）。
 - ◎ 看板本体に強い日差しが当たる、LEDピッチが狭い、薄型看板、看板周囲・裏面が壁で覆われているなど、高温になる事が予想される場合は、壁面から浮かす、放熱用の穴を設けるなど、熱逃げ対策を必ず行って下さい。
 - ◎ 安全上、長時間発光している製品を直視しないでください。
 - ◎ 火災・地震などの災害、その他の天災・公害によって生じた不可抗力での故障・損傷、お客様の故意または過失、取扱説明書に準拠しない扱いをした場合、製品保証の対象外となります。
- ◆保証内容◆
 購入日から保証期間内に正常な使用状態にもかかわらず故障し、本製品の瑕疵が認められた場合は無償にて交換致します。但し、設置工事費、運送料、人件費などの負担は致しません。

製品仕様

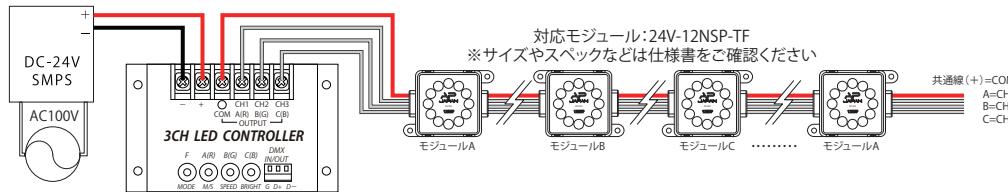
モデル名	AP-CON-TF/RGB
入力電圧	DC12~24V
消費電力	1W
使用容量(最大)	12Vの場合150W / 24Vの場合300W
最大同期可能台数	16台
通信方法	DMX512
寸法 W×H×D(mm)	106.4mm×64mm×27mm
使用温度	-20°C~50°C
重さ	285g



- | | |
|--------------------|---|
| ①SMPS電源- (マイナス) 入力 | ⑧MODEスイッチ : 演出パターンを選択。Fは調色モード |
| ②SMPS電源+ (プラス) 入力 | ⑨M/Sスイッチ : 同期機能 (マスタ/スレーブ選択) / 調色モード時はR値を16段階調整可能
※1台で稼働する場合はM/Sを0にしてください動作しなくなります。 |
| ③LED側A (R) 出力 | ⑩SPEEDスイッチ : SPEEDを調整 / 調色モード時はG値を16段階調整可能 |
| ④LED側B (G) 出力 | ⑪BRIGHTスイッチ : 明るさを調整 / 調色モード時はB値を16段階調整可能 |
| ⑤LED側C (B) 出力 | ⑫～⑯のスイッチはマイナスドライバ等でゆっくり回転させてください。
無理に回すと破損の恐れがあります。 |
| ⑦モニターLED | ⑯DMX in/outコネクタ : 同期時使用 |

AP JAPAN LED MODULE 点滅モジュール設定方法

■接続方法



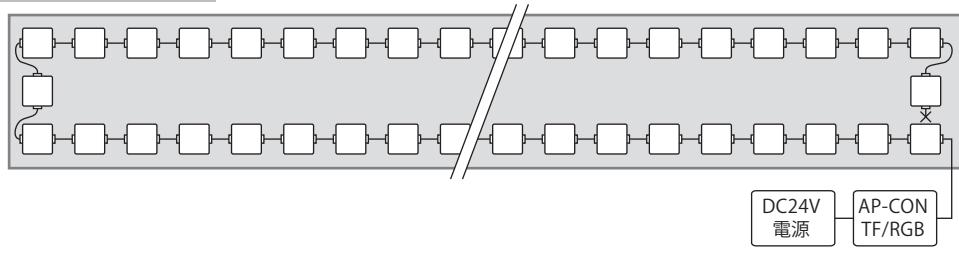
MODEスイッチ説明

MODEスイッチ	動作	備考
0	A ▶ B ▶ C ▶ A ▶ B ▶ C	点滅
1	C ▶ B ▶ A ▶ C ▶ B ▶ A	点滅
2	A ▶ B ▶ C ×10回 → (ALL FASH×3回) C ▶ B ▶ A ×10回 → (ALL FLASH×3回)	点滅
3	(A ▶ A B ▶ A B C ▶ B C ▶ C) ×10回 → (ALL FLASH×3回)	点滅
4	(A ▶ A B ▶ A B C ▶ A B ▶ A) ×10回 → (ALL FLASH×3回) (C ▶ B C ▶ A B C ▶ C) ×10回 → (ALL FLASH×3回)	ディーミング&点滅
5	(C ▶ B C ▶ A B C ▶ B C ▶ C) ×10回 → (ALL FLASH×3回) (A ▶ A B ▶ A B C ▶ A B ▶ A) ×10回 → (ALL FLASH×3回)	ディーミング&点滅
6	A ▶ A B C ▶ B ▶ C	全体WRGBディーミング
7	A ▶ B ▶ C	全体RGBディーミング
8	A B C	全体Wディーミング

9~F: 使用しません

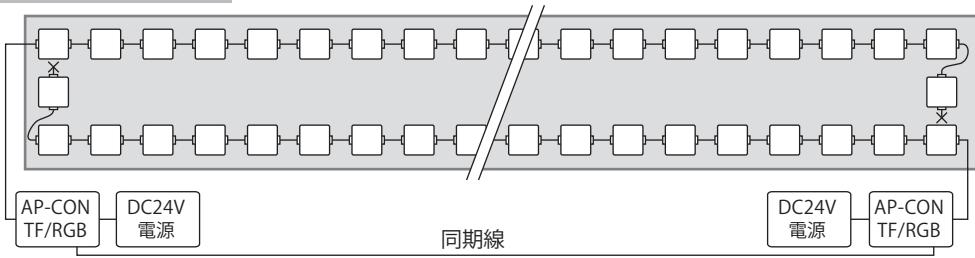
■～300個の場合

① LEDモジュールの接続時は、電源を切っておくこと



■301個～の場合

① LEDモジュールの接続時は、電源を切っておくこと



LEDモジュールの設置

※算出したLEDモジュールの数は、3個1セットで点滅するため調整された個数です
個数を減らしたり多くした場合は点滅の連続性が失われます。

1 取付面の準備

■LEDモジュールをしっかりと固定するために、ゴミ・水分・油分などは拭き取っておきます。

2 取付配置を決める

■LEDモジュール背面を両面テープで仮止、接着します。

3 LEDモジュールを固定する

■当社製品の両面テープは、接着力が優れていますが、シリコン、
ビス等を併用してご使用ください。

4 確認

■LEDモジュール間のケーブルをカットした末端や結線した箇所は、
絶縁テープ、ビニールテープなどで絶縁処理をする。
(屋外の場合は防水処理をする。)

■電源(DC24V)、コントローラーとモジュールの配線が正しいことを確認する。

5 LEDモジュールの点灯を確認する

■防滴加工製品をご使用になるときは、リード線の結線箇所を防水処理をしてください。



外壁などに露出して設置は線を隠して配置
雨水が直接かかる場所、アッパーライト等の
水がたまる恐れのある構造は設置不可
※保証外となります。